

部屋探しの時間がない社会人に好評

VR内見で 業務効率化



▲エフマイナーが提供するパナラマ内見のサンプルイメージ

パナラマのみでも つかめる雰囲気

VR内見は、360度パナラマカメラで撮影した部屋の写真があれば、VR内見用のデータ加工し、すぐ導入することが可能だ。

東京都恵比寿エリアで約2300戸をサイトに掲載している仲介店のライフアドバンス(東京都)は、2年前からウェブサイトで全ての部屋の内部を360度で見渡すことができるパナラマ内見を実施している。開始当初は、VR内見に比べて、成約件数を維持しながらも、内見に1回数は2割ほど減ったため、業務効率化につながっている。と、柳垣知宏社長は効果の実感を話す。特に遠

方から車庫の地域に引越す者の入居希望者が内見せずに入居するケースが増え、今後導入を進めていきたいと声が上がっている。内見のための時間をとれない人や、遠方に住んでいるために現地での内見ができない人喜ばれている。

賃貸仲介にVR内見を取り入れている不動産会社が増えている。導入により入居希望者が内見せずに入居するケースが増え、今後導入を進めていきたいと声が上がっている。内見のための時間をとれない人や、遠方に住んでいるために現地での内見ができない人喜ばれている。

7月中旬からはエフマイナー(東京都渋谷区)のVR『3D Story』の導入を開始した。VR機能は、提供する企業に特徴がある。そのため、さらに見やすいと判断した3D Storyに変更することになった。柳垣社長は、最初に迎える繁忙期までにはVR内見の導入を急いでいる。と、柳垣知宏社長は効果の実感を話す。特に遠

VR内見は、360度パナラマカメラで撮影した部屋の写真があれば、VR内見用のデータ加工し、すぐ導入することが可能だ。

VR内見は、360度パナラマカメラで撮影した部屋の写真があれば、VR内見用のデータ加工し、すぐ導入することが可能だ。

VR内見は、360度パナラマカメラで撮影した部屋の写真があれば、VR内見用のデータ加工し、すぐ導入することが可能だ。

率4割から6割に向上している。法的な必要を確保したことが成約率を押し上げた理由のひとつ。部屋探しに時間をかけられない人、遠方に住んでいる人、現地での内見ができない人喜ばれている。

VR内見は、360度パナラマカメラで撮影した部屋の写真があれば、VR内見用のデータ加工し、すぐ導入することが可能だ。

VR内見は、360度パナラマカメラで撮影した部屋の写真があれば、VR内見用のデータ加工し、すぐ導入することが可能だ。

VR内見は、360度パナラマカメラで撮影した部屋の写真があれば、VR内見用のデータ加工し、すぐ導入することが可能だ。

VR内見の成果を実感するには、どんなVRサービスの対象にするか明確にしておかなければならない。地方都市で400戸ほどを管理する不動産会社の担当者は、VR内見を導入しても成約率や業務効率化にはほとんどつながっていないと話している。単身者やファミリーなど、来店してはVR内

VR内見は、360度パナラマカメラで撮影した部屋の写真があれば、VR内見用のデータ加工し、すぐ導入することが可能だ。

VR内見は、360度パナラマカメラで撮影した部屋の写真があれば、VR内見用のデータ加工し、すぐ導入することが可能だ。

VR内見は、360度パナラマカメラで撮影した部屋の写真があれば、VR内見用のデータ加工し、すぐ導入することが可能だ。

サービス対象者を明確にすることが重要

見を試すが、結局はそのと実際に見に行こうというダブルチェックを行う。同社が立っているのは空室率が3割を超える地域だ。初回来店で物件を決めるのは全体来店数の3割程度で、大体1週間から3週間かけて成約する。空室率が高、時間をかけずに部屋探しができる状況でVR内見の成果を実感することは難しい。遠方の人から店せずに入居できるようなサービスを目指すなどの工夫が必要だ。

VR内見は、360度パナラマカメラで撮影した部屋の写真があれば、VR内見用のデータ加工し、すぐ導入することが可能だ。

VR内見は、360度パナラマカメラで撮影した部屋の写真があれば、VR内見用のデータ加工し、すぐ導入することが可能だ。

VR内見は、360度パナラマカメラで撮影した部屋の写真があれば、VR内見用のデータ加工し、すぐ導入することが可能だ。

▲ワンストーンが提供している簡易版VRゴーグル